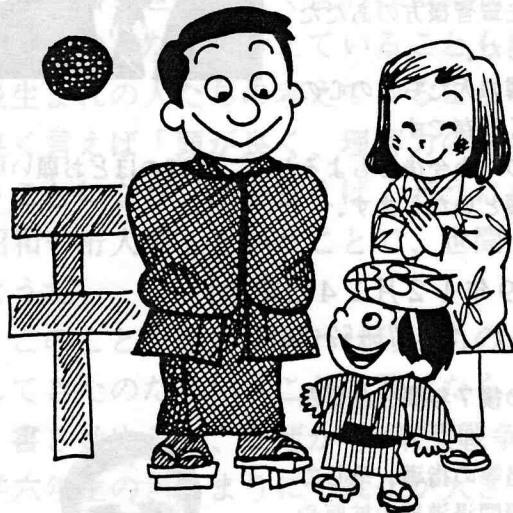


馬電菱の実会だより (No. 57)

菱の実会発足12年目の 新春を迎えて

会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

今年は寅年。馬電菱の実会が発足したのが昭和61年の卯年。すなわち「干支」で言えば今年でちょうどひとまわり(12年)することになります。



さて、去年は菱の実会の今までの行事に加えて、ボランティア活動(尾島町ピッコロ福祉作業所の作業応援)や、初心者講習会(囲碁講座)の開講などを行っていましたが、いかがでしたでしょうか。

今年も会員の親睦と啓発のための行事を行い、皆様の充実した生活に寄与していきたいと思ひます。そのためには馬電菱の実会の活動、行事に対する、会員の皆様からの提案、意見をどしどしお寄せ下さい。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

98年1月 馬電菱の実会 役員一同

98 新年を迎えて

三菱電機労働組合群馬支部

執行委員長 森田 茂

菱の実会の皆様、新年明けましておめでとうございます。
ご家族の皆様とお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

菱の実会の活動は、会員の皆様の総力により、近年では会員数(97年末:144名)の増加とともに、活発に行事が展開されており衷心より敬意を表すものです。

ところで日本経済は、ご案内のように景気停滞が長引いており、去年は国が減びるといった騒動やら、政党の解党やら、政治も経済も三流になり下がってしまった感が強く思われます。

述懐すれば隆盛な時代をご承知の会員の方々には「何んと悠長な出来ごと」かと歯がゆい想いになられるかと存じますが、まさに八方ふさがりの今日であります、皆様方に負けないう元気にガンバリたいと存じます。

さて今年も会員皆様のご健康と明るく活発な活動で前進されますようご祈念し、ご挨拶といたします。



新会員紹介

上原 正義さん (平成9年8月8日定年)

住所 太田市内ヶ島町 808-1 ☎0276-45-8925

昭和40年8月入社、警備を主眼とする保安係に入り、企業防衛一筋に責務の完遂に歩んできましたが、昭和59年10月、光ピックアップに配属になり自動機の操作等に専念し、63年4月に温水器係(小温)に配置転換となりました。

後年は24時間風呂の開発に伴い水圧検査に従事してきましたが、ここにめでたく終着を迎えることになりました。特に4年前頃、小集団活動において会社代表にご推挙いただき、男の花道に感動を与えてくれた馬電の皆さんに恩返しができたこと、心嬉しく思います。

32年間健康で大過なく職務を全うできたのも、一重に諸先輩皆様方のあたかいご支援とご指導のお蔭です。本当にありがとうございました。

退職後は老化防止の一環として村内の役を引き受けて、近隣の人たちとの心のふれ合いを大切に、余暇、会話の中から活路を見い出していく所存です。

このたび菱の実会に入会させていただきますが、まだ弱輩のため今後ともよろしくご指導のほどお願い申し上げます。文章整いませんが再会を楽しみに入会のご挨拶といたします。

**荒木 勲さん** (平成9年12月14日定年)

住所 尾島町堀口 1238-2 ☎0276-52-2697

昭和36年12月に入社し、6年間、アイロンの設計。その後7年間、品質保証や協力工場の指導。

昭和49年7月、本社へ転任し、各工場に対し製品安全規格等の指導。そして昭和52年4月、再度馬電に転任し、オーブンレンジ、石油瞬間湯沸器の拡販や、取扱説明書作成指導、包装技術、お客様窓口等種々経験をいたしました。

昭和58年1月再度本社へ転任し、5年間電算機およびシステムの拡販に当たっていましたが、昭和63年1月、北関東支社へ転任し、9年間官公庁等電算機の営業に従事し、このたび無事に36年間の会社生活を過ごすことができました。

願いますと、36年間で17年間は単身赴任(土・日は自宅)で勤務できましたことは、一重に諸先輩をはじめ、皆様方の公私にわたるご指導を賜り心よりお礼を申し上げます。

退職後は健康に留意し、家族ならびに地域社会に貢献する所存です。

今回「菱の実会」に入会させていただきますが、今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

**村松 晴雄さん** (平成9年12月15日定年)

住所 太田市新道町 1258-1 ☎0276-31-1634

昭和44年12月入社、業務課運輸係に配属になり、製品出荷業務を担当。その後昭和54年～56年、商品研修所。昭和56～57年、業務課第二計画G。昭和58年～平成6年、業務課研修G。平成6年～9年、菱電不動産関群馬営業所へ外向し、国内ツーリスト業務、構内私送業務を担当。

思い出として、昭和48～49年、関西地方約3ヶ月、電子レンジの訪問販売はたいへんつらい業務でした。それから店頭販売・デラ展・内覧会・説明会等、ほぼ日本全国渡り歩きました。

平成7年5月より、菱電不動産にて「国内旅行業」を担当させられましたが、菱不関群馬として新規開設でしたので、周りの関係者の方々に迷惑をかけながら1年後にやっと軌道にのりました。

12月15日付定年退職しました。28年間大過なく勤務できましたことは、皆様のご指導の賜物であり心より感謝申し上げます。

このたび「菱の実会」に入会させていただきますが、今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



会員投稿

走馬燈(1)

桐生市 穴原保二

◎はじめに(1)

事務局より突然の投稿要請があり最初戸惑いがありましたが、たまたま三菱電機の定年が近付いた頃から自分史を纏めようと思って書き始めたものがあつたので投稿する気になりました。

私たち、世間でよく言われる昭和一桁の人間は「明治、大正」の人たちの考えていることも理解できるし、また戦後生まれの人たちの考えていることも理解できてしまう。良く言えば「頭が良く、理解力のある昭和一桁人間」ということになり、悪く言えば「どうにも、掴みどころのない昭和一桁人間」ということで、世間一般では片付けているようだ。



このことを思い「昭和一桁人間」の一人として、私はこのような「育ち方、生き方」をしてきたのだということを残せたらと思いつつ、暇を探しては書き始めました。

書き始めると、なぜか「大東亜戦争」が始まった小学三年生ごろから、戦争末期の小学六年生の、あまりにも変化が大きく心に刻み込まれた頃から書き始めてしまいました。特に私は近所で評判の悪餓鬼で、母親には迷惑のかけ通しのため、母が「お前はついでに生まれてきたのだ」とよく言われた、私の一面を覗いてみていただければ幸いです。

昭和16年12月8日、「第二次世界大戦勃発」し、最初は戦争になっている実感はあまりなかった。ただ貯蓄の奨励が激しくなり、昭和18年8月頃からは隣組の大人たちが防空訓練を時々するようになってきた。学校でも学生服の配給制度や運動靴も買えなくなってきた。タバコも朝4時頃から兄弟で手分けして「タバコ屋」の前に並び、後から親たちが駆けつけようやく一箱買えるようになり、世の中がなんとなくオカシクなってきた。

昭和19年の春頃から、朝学校に行くと毎日1時間目の授業から、先生が必ず南洋方面でのわが軍の戦果およびソロモン海戦等を話すようになった。先生の話が、いつの日にか本土決戦があると言うようになってきた。信じられないかも知れないが「竹槍」で戦車に立ち向かおうと思っていたのだ。最近のテレビで見る「北朝鮮の小学生」も同じと思う。

5年生の時からブラスバンド部でトランペットを吹いていたので、海軍軍楽学校へ無試験で入学できる教育課程の修了書も持っていた。このため朝はトランペットを吹いて桐生駅まで出征兵送り、午後は桐生駅まで遺骨迎えに行く。1週間に送りは3回ほど、遺骨迎えは12月より1週間5回はあった。6月に駅まで送った兵隊が12月には遺骨で帰ってくる人もいた。戦争の激しさがよくわかった時期であったようだ。

(つづく)

◆ お し ら せ ◆

1. 1月のグラウンドゴルフ月例会

- 日 時 1月26日(月) 午前9時より ●会 場 利根グラウンドゴルフ場
- その他 参加希望者は直接会場へ

2. 2月のカラオケ月例会

- 日 時 2月2日(月) 午後5時より ●会 場 睦荘 Y O U 遊ホール
- 申 込 愛好会役員(小塚さん: ☎0276-31-7894)まで

3. 2月の「囲碁」入門講座

- 講座日 2月9日(月)・16日(月) 午前10時～11時30分
- 会 場 体育館 余暇開発室

事務局から

1. 今回は菱の実会だよりとともに「菱風」No.223(1998.1号)を同封しました。
定年退職をした会員の方々も、ときには会社の現在の状況や後輩たちの活動を知りたいと思うことがあるのではないのでしょうか。
そんなことから「菱風」の同封を始めて1年になりましたが、如何でしょうか。
2. 1月のカラオケ月例会(1月12日)は、雪による悪天候のため初の中止となりました。2月にご期待のほどを。

おわび: 前号の第9回(秋季)グラウンドゴルフ大会の記事の中で、第7位およびホールインワン達成者名を長谷川哲男さんと記載しましたが、長谷川錦一さんの誤りでした。おわびするとともにあらためてお知らせいたします。

編集後記 ● 1998年の新しい年を迎え、会員の皆さんも「今年こそは」と一年の計を立て、目標に向かって歩み出したことと思います。

● でもなかには、昨年暮れから忘年会や新年会で飲む機会が多く、不規則な生活を余儀なくされ、身体の疲れている人もいないかと思ひます。

● そこで疲労解消のため、暖かい日には思い切って郊外に出て、散歩やハイキングなど楽しみながら身体を動かして健康促進をはかり、目標に対して頑張しましょう。

● なお利根グラウンドゴルフ場も何時でもお待ちしております。(戸 谷)

発 行 発行責任者 斎藤 慶蔵 三菱電機労働組合群馬支部
1998-1-12 No.57 編集「菱の実会だより」編集委員会 電話 0276-52-3874